

サンビットPBTのNaClに対する防錆効果

1. 試験条件

試験時間	24 時間	
試験温度	50±2℃	
液量	1000mL	
試験片	鑄鉄 (FC-20)	50×25×3.0mm
	鋼 (SPCC-B)	50×25×1.6mm
	銅 (C1100P)	50×25×1.6mm
	黄銅 (C2608P)	50×25×1.6mm
	アルミニウム鑄物 (AC2A)	50×25×3.0mm

- 注) 1)各試験片は#320 番研磨紙で乾式研磨し、アセトン、メタノール洗浄後、デシケータ中で放置、0.1mg まで秤量した。
 2)試験片の後処理は JIS 法に準じて処理した。

2. 試験サンプル

- a. サンビットPBTのナトリウム塩: 1000ppm
- b. NaCl濃度 (wt/v%): 0.1、0.5
- c. 希釈水: 純水

3. 試験結果

項目		NaCl濃度 (wt/v%)			0.1			0.5			
		ブランク			減量 (mg)	腐食量 (mdd)	表面状態 (目視)	減量 (mg)	腐食量 (mdd)	表面状態 (目視)	
試験片	鑄鉄	0.3	1.0	○	1.0	3.2	△~○	1.2	3.9	△	
	鋼	0.0	0.0	◎	0.1	0.4	◎	0.0	0.0	○	
	黄銅	0.2	0.7	◎	0.2	0.7	◎	0.3	1.1	○	
	銅	0.0	0.0	◎	0.2	0.7	○	0.2	0.7	○	
	アルミニウム鑄物	3.7	8.3	○	18.2	58.7	△~○	18.4	59.3	×	
試験液	色相	前	淡黄色			微白色			白濁		
		後	黄褐色			淡黄色白濁			黄色白濁		
	pH	前	9.0			9.2			9.1		
		後	8.2			7.8			7.9		

※ 本資料の記載のデータおよび事項は細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。